

現代社会科 板書計画案 (No.)

- ・ 学校名 〇〇〇〇高等学校 指導教員 *****
- ・ 日 時 △△△△ 年 △ 月 △△ 日 (△曜日) 第 △ 校時 実 習 生 “ ” “ ”
- ・ 学 級 1 年 A 組 (生徒数: 男子 18名、 女子 18名 合計 36名)
- ・ 本時の主題名 日本国憲法の基本原理
- ・ 本時の指導目標 日本国憲法の成立背景をふまえて、日本国憲法の主たる特徴を理解させる。
- ・ 本時の板書の留意点 日本国憲法の特徴が直観的に印象づけられるよう、整理された板書を心がける。

〈第1面〉

1 日本国憲法の基本原理

日本国憲法の成立

日本国憲法の3つの基本原理

1945年8月 ポツダム宣言 受諾

↓ GHQ から戦後の民主化政策が示される (45年9月～)
(基本的人権の尊重, 民主政治の強化, 軍国主義の除去など)

↓ 「憲法改正要綱」(46年2月) … 国体護持にこだわる

↓ マッカーサー、新案作成を指示→日本政府と折衝

↓ 「憲法改正草案要綱」発表 (46年3月)

↓ 帝国議会で審議 (46年6～10月), 修正を経て可決

↓ 日本国憲法公布 (46年11月)

↓ 1947年5月 日本国憲法施行

・ **国民主権** …主権 (国の政治を決める力) が国民にある。
代表 (間接) 民主制の採用

・ **基本的人権の尊重**
思想・信教・表現の自由、社会権、生存権など。

・ **平和主義**
戦争の放棄と戦力の不保持。集団的自衛権は？

[備考] アンダーライン、および、太字になっている語句は、黄色のチョークで書く。

〈第2面〉

国民主権と象徴天皇制 (明治憲法との比較)

	明治憲法	日本国憲法
主権	天皇	国民
人権	臣民の権利 天皇から与えられたもの	永久不可侵の権利
天皇	神聖な存在, 国家元首	日本国・日本国民統合の象徴 国民の総意に基づく (象徴天皇制) 国事行為のみを行う

憲法改正の手続き (日本国憲法第96条)

日本国憲法は硬性憲法

(改正には厳格な手続きが必要)

衆議院で総議員の3分の2以上の賛成

および、参議院でも総議員の3分の2以上の賛成

+

国民投票 (18歳以上となった) で過半数の賛成

↓

天皇が国民の名で公布

[備考] アンダーライン、および、太字になっている語句は、黄色のチョークで書く。